



平成 21 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 酒井重工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 酒井 一郎
コード番号 6358 (東証 第1部)
問 合 せ 先 取締役管理部長 渡辺 秀善
TEL 03-3434-3401

特別損失計上に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 3 月期において、下記の通り特別損失を計上致しますのでお知らせ致します。

記

1. 特別損失の計上及び内容について

〔連結〕

- (1) 投資有価証券評価損 : 293 百万円 (平成 21 年 4 月 6 日開示済)

平成 21 年 4 月 6 日に「平成 21 年 3 月期の投資有価証券評価損に関するお知らせ」で公表致しました、平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日までの投資有価証券評価損の総額に変更はございません。

- (2) 固定資産減損損失 : 47 百万円

平成 21 年 3 月 9 日に「営業所の統廃合に関するお知らせ」で公表致しました、北陸営業所閉鎖等に伴う保有固定資産に対する減損損失でございます。

〔個別〕

- (1) 関係会社株式評価損 : 351 百万円

「金融商品に関する会計基準」に基づき、北米連結子会社について減損処理を行っております。

- (2) 投資損失引当金繰入額 : 312 百万円

中国連結子会社に於いて為替等の影響により実質価額が著しく低下したものの回復可能性が見込めると判断した関係会社株式等につき、将来の予測に不確実な要因があるため、財務健全性の観点から投資損失引当金を計上しております。

- (3) 投資有価証券評価損 : 293 百万円 (平成 21 年 4 月 6 日開示済)

前項〔連結〕(1)に述べました通りでございます。

- (4) 固定資産減損損失 : 47 百万円

前項〔連結〕(2)に述べました通りでございます。

以上の通り、既開示分も含め、連結で 340 百万円、個別で 1,005 百万円の特別損失を計上致します。

2. 業績への影響

上記、特別損失計上による連結及び個別の通期業績への影響につきましては、平成 21 年 2 月 13 日に「業績予想の修正及び繰延税金資産取崩しのお知らせ」で公表致しました通期業績予想数値範囲内であり、本日別途開示致しました決算短信に織り込み済みでございます。

以 上